



2020年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年9月9日

上場会社名 株式会社 アルトナー

上場取引所 東

コード番号 2163 URL <https://www.artner.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 相三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

四半期報告書提出予定日 2019年9月11日

配当支払開始予定日

2019年10月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第2四半期の業績(2019年2月1日～2019年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|-----|------|-----|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年1月期第2四半期 | 3,382 | 9.7 | 427 | 8.3 | 432 | 7.8 | 298 | 8.2 |
| 2019年1月期第2四半期 | 3,084 | 9.0 | 394 | 8.0 | 401 | 8.1 | 275 | 7.5 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年1月期第2四半期 | 28.09 | |
| 2019年1月期第2四半期 | 25.95 | |

(注)当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年1月期第2四半期 | 3,512 | 2,520 | 71.7 |
| 2019年1月期 | 3,264 | 2,333 | 71.5 |

(参考)自己資本 2020年1月期第2四半期 2,520百万円 2019年1月期 2,333百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年1月期 | | 7.50 | | 10.50 | 18.00 |
| 2020年1月期 | | 10.00 | | | |
| 2020年1月期(予想) | | | | 9.00 | 19.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注)2019年1月期の期末配当の内訳 普通配当8円00銭 記念配当2円50銭

3. 2020年1月期の業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,844 | 8.1 | 870 | 10.9 | 874 | 10.1 | 604 | 11.7 | 56.89 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年1月期2Q | 10,627,920 株 | 2019年1月期 | 10,627,920 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年1月期2Q | 2,329 株 | 2019年1月期 | 2,329 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年1月期2Q | 10,625,591 株 | 2019年1月期2Q | 10,625,639 株 |

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示するとともに、当社ホームページ(<https://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。また、当社では個人投資家の皆様向けに、事業・業績に関する説明会を開催しています。この説明会で配布する資料及び主な質疑応答は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。今後の開催予定等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 5 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (追加情報) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復を続けております。先行きについては、引き続き、緩やかな成長を見込んでおりますが、米中貿易摩擦、日韓関係等の国際情勢の不安定要素を注視する必要があります。

当社の主要顧客においては、エコカー、運転支援技術等の自動車関連の技術者要請が堅調に推移いたしました。また、ソフトウェア技術者の積極的な採用に伴い、その配属先となる顧客開拓を強化し、情報通信分野での技術者要請も伸ばいたしました。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、技術者数が前年同期を上回ったこと、稼働率が高水準で推移したことに加え、2019年4月入社の新卒技術者を当初の予定より前倒しで配属できたことにより、稼働人員が前年同期を上回りました。また、顧客企業との単価改定が順調に推移したことに加え、新卒技術者の質が向上し初配属単価が上昇したことにより、技術者単価は前年同期を上回りました。労働工数は5月の長期連休の影響、働き方改革の影響により減少傾向となりました。

請負・受託事業においては、積極的な営業展開により、受注プロジェクト数が増加いたしました。

先行投資として、従業員の待遇改善、採用強化のための求人費の増加、スタッフの増員及び新卒技術者の採用人数の増加、教育・研修施設の増床運営を実施したことにより、第1四半期において、売上原価、販売費及び一般管理費が増加いたしました。これら費用の増加は、当第2四半期累計期間においては、売上高の増加によって吸収され、利益面は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,382,490千円（前年同期比9.7%増）、営業利益は427,552千円（前年同期比8.3%増）、経常利益は432,405千円（前年同期比7.8%増）、四半期純利益は298,473千円（前年同期比8.2%増）となりました。また、営業利益率は12.6%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ248,794千円増加し、3,512,983千円となりました。これは主に、売上債権の増加194,641千円、前払費用の増加27,028千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ61,651千円増加し、992,533千円となりました。これは主に、預り金の増加54,243千円、退職給付引当金の増加40,479千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ187,143千円増加し、2,520,450千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加186,904千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ18,232千円増加し、2,069,164千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、157,806千円（前年同期比63,803千円減）となりました。これは主に、売上債権の増加額194,641千円、法人税等の支払額162,423千円があったものの、税引前四半期純利益432,405千円、退職給付引当金の増加額40,479千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、29,265千円（前年同期比15,629千円減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出15,507千円、無形固定資産の取得による支出11,462千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、110,308千円（前年同期比20,083千円増）となりました。これは、配当金の支払額110,308千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月13日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (2019年7月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,050,932 | 2,069,164 |
| 受取手形及び売掛金 | 764,636 | 959,277 |
| 仕掛品 | 1,786 | 4,215 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,036 | 2,542 |
| その他 | 41,632 | 56,954 |
| 貸倒引当金 | △4,500 | △5,700 |
| 流動資産合計 | 2,857,524 | 3,086,455 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 94,726 | 99,554 |
| 無形固定資産 | 65,102 | 66,816 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 69,897 | 72,179 |
| その他 | 176,938 | 187,978 |
| 投資その他の資産合計 | 246,835 | 260,157 |
| 固定資産合計 | 406,664 | 426,528 |
| 資産合計 | 3,264,188 | 3,512,983 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払法人税等 | 174,875 | 155,848 |
| 賞与引当金 | 112,921 | 118,468 |
| その他 | 312,459 | 347,111 |
| 流動負債合計 | 600,255 | 621,427 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 330,626 | 371,105 |
| 固定負債合計 | 330,626 | 371,105 |
| 負債合計 | 930,881 | 992,533 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 238,284 | 238,284 |
| 資本剰余金 | 168,323 | 168,323 |
| 利益剰余金 | 1,923,258 | 2,110,163 |
| 自己株式 | △698 | △698 |
| 株主資本合計 | 2,329,167 | 2,516,072 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,139 | 4,377 |
| 評価・換算差額等合計 | 4,139 | 4,377 |
| 純資産合計 | 2,333,306 | 2,520,450 |
| 負債純資産合計 | 3,264,188 | 3,512,983 |

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

| | 前第2四半期累計期間 （自 2018年2月1日 至 2018年7月31日） | 当第2四半期累計期間 （自 2019年2月1日 至 2019年7月31日） |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 3,084,446 | 3,382,490 |
| 売上原価 | 1,906,689 | 2,084,329 |
| 売上総利益 | 1,177,757 | 1,298,161 |
| 販売費及び一般管理費 | 782,968 | 870,608 |
| 営業利益 | 394,789 | 427,552 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3 | 3 |
| 受取配当金 | 114 | 119 |
| 受取手数料 | 248 | 270 |
| 研修教材料 | 763 | 797 |
| 保険配当金 | 4,573 | 4,445 |
| その他 | 835 | 795 |
| 営業外収益合計 | 6,538 | 6,431 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 36 | — |
| 解約違約金 | — | 1,579 |
| その他 | — | 0 |
| 営業外費用合計 | 36 | 1,579 |
| 経常利益 | 401,291 | 432,405 |
| 税引前四半期純利益 | 401,291 | 432,405 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 141,948 | 143,633 |
| 法人税等調整額 | △16,443 | △9,701 |
| 法人税等合計 | 125,505 | 133,931 |
| 四半期純利益 | 275,786 | 298,473 |

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第2四半期累計期間 （自 2018年2月1日 至 2018年7月31日） | 当第2四半期累計期間 （自 2019年2月1日 至 2019年7月31日） |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 401,291 | 432,405 |
| 減価償却費 | 7,394 | 13,130 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 900 | 1,200 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 8,628 | 5,547 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 44,568 | 40,479 |
| 受取利息及び受取配当金 | △117 | △122 |
| 支払利息 | 36 | — |
| 未収入金の増減額（△は増加） | 1,932 | △4,335 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △151,629 | △194,641 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △5,474 | △1,935 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △23,218 | △16,356 |
| 未払金の増減額（△は減少） | 15,732 | △11,974 |
| その他 | 57,666 | 56,710 |
| 小計 | 357,711 | 320,106 |
| 利息及び配当金の受取額 | 117 | 122 |
| 利息の支払額 | △36 | — |
| 法人税等の支払額 | △136,182 | △162,423 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 221,609 | 157,806 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,525 | △15,507 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △24,863 | △11,462 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △17,541 | △2,615 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 50 | 334 |
| その他 | △13 | △13 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △44,894 | △29,265 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △195 | — |
| 配当金の支払額 | △90,029 | △110,308 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △90,225 | △110,308 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 86,490 | 18,232 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,683,375 | 2,050,932 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,769,866 | 2,069,164 |

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。